



株主のみなさまへ

第75期 中間報告書

2024年7月1日～2024年12月31日



株式会社 高見澤

社会の変化に対応しながら持続的な成長を続けるために、グループ全員参加の経営を目指してまいります

長を続けるために、

なお、当社グループは従来、「建設関連事業」、「電設資材事業」、「カーライフ関連事業」、「住宅・生活関連事業」を報告セグメントとしておりましたが、当中間連結会計期間より「建設関連事業」、「電設資材事業」、「カーライフ関連事業」、「その他事業」に変更しております。

この変更は、当社が経営改革プロジェクトの一環として、会社の事業機構を従来の事業部制から、関連性の高い事業をグループ化したセグメント制に移行したことにより、従来報告セグメントの一つであった「住宅・生活関連事業」を「フード関連事業」と「エステート関連事業」に分離したこと、また、それらの事業について、それぞれ量的な重要性が低いことにより「その他事業」の区分に移行したことによるものであります。

今後も先行き不透明で厳しい経営環境が続くと予想されますが、社会の変化に対応しながら当社グループが持続的な成長を続けるために、安定収益を確保できる経営基盤の確立に取り組んでまいり所存でございます。そして、経営理念にある「グッドカンパニー」となれるよう、より良い地域社会の創造を目標とし、グループ全員参加の経営を目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、何卒ご理解いただき、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年3月

株主のみなさまにおかれましては、平素より格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

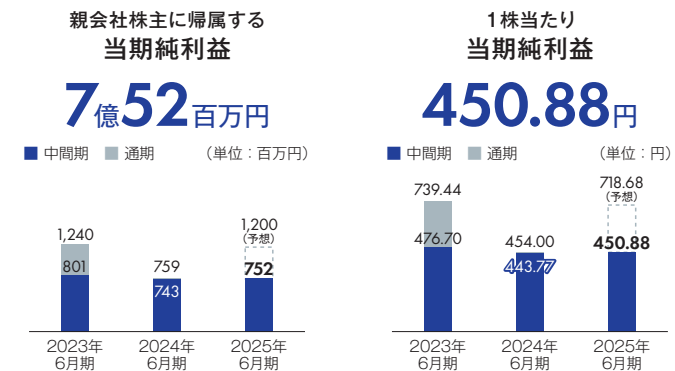
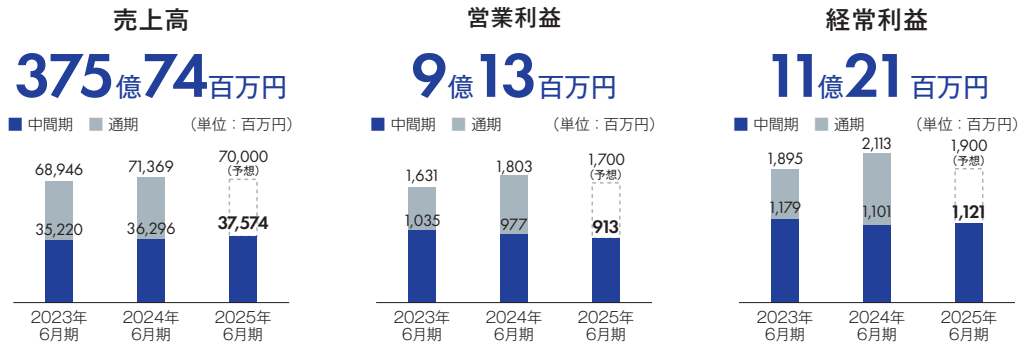
ここに当社グループ第75期中間報告書をお届けするにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、堅調なインバウンド需要に加え、個人消費にも緩やかな回復傾向がみられ、景気は踊り場を抜けて持ち直しの兆しがあります。また、デジタル化や脱炭素化に向けた企業の投資意欲は強く、特に製造業においては設備投資の増加がみられます。その一方で、ウクライナや中東での紛争の長期化や、アジア太平洋地域における米中対立、米国の新政権の政策動向など、地政学的リスクが、グローバル経済の不確実性を高めており、加えて、長引く円安やインフレ率の高まりによる物価高、実質賃金の伸び悩み、中国経済の停滞など、国内経済への懸念材料は多く、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような経営環境の中にあって、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、売上高37,574百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益913百万円（前年同期比6.5%減）、経常利益1,121百万円（前年同期比1.8%増）、親会社株主に帰属する中間純利益752百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

代表取締役社長
高見澤 秀茂

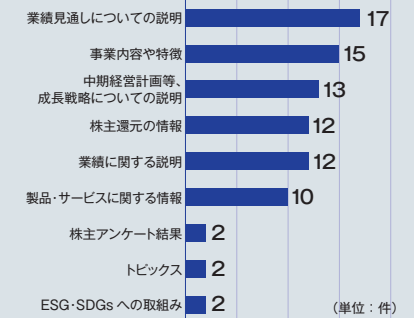
連結業績 ハイライト



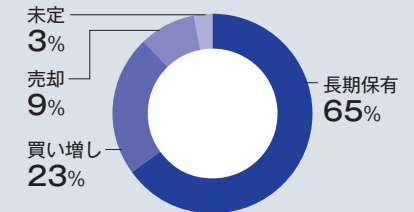
株主さまアンケート結果のご報告

第74期 報告書にてアンケートにご協力いただきありがとうございました。みなさまからの貴重なご意見を今後のIR活動に活かしてまいります。

Q 今後、年次・中間報告書への記載を希望または充実してほしい情報は何ですか？（複数選択可）



Q 当社の株式に対してどのような方針ですか？



・株主さまからのメッセージ・

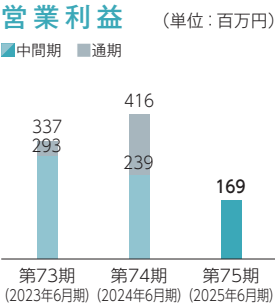
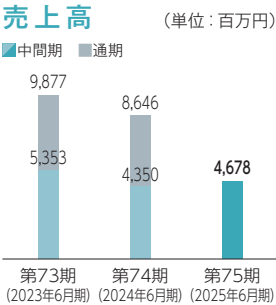
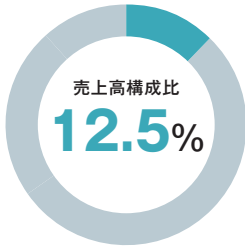


事業別セグメントの概況（連結）

建設関連事業

事業領域

主にコンクリート二次製品、生コンクリート、砂利・砂の製造販売のほか、請負工事、建設に関連した資材の販売等を行っております。



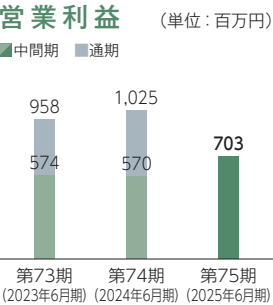
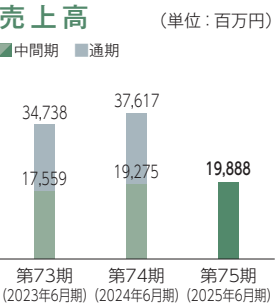
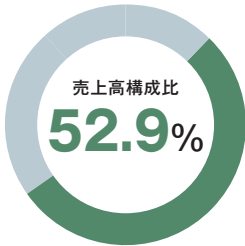
▶ 当中間期のポイント

公共工事の発注量はやや低調であったものの、民間工事向け需要が堅調に推移したことに加え、工法提案を始めとする積極的な営業活動により受注量が増加し、増収となりましたが、人件費や販売経費が増加し、製造原価低減や価格転嫁に努めたものの、減益となりました。
この結果、建設関連事業の売上高は4,678百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は169百万円（前年同期比29.4%減）となりました。

電設資材事業

事業領域

主に電設資材、産業機器及び空調システム等の販売を行っております。



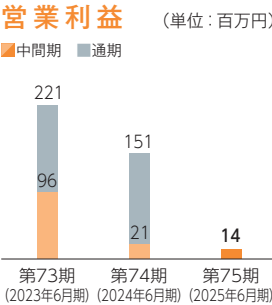
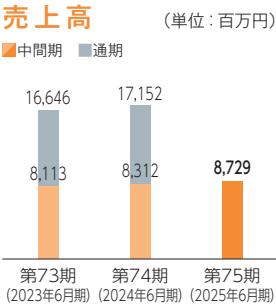
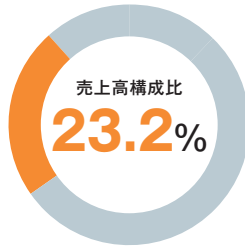
▶ 当中間期のポイント

公共向け及び民間向けともに、省エネ・省力化や環境負荷低減に関わる設備投資案件への販売が好調に推移し、人件費及び運搬費等の経費は増加したものの、増収増益となりました。
この結果、電設資材事業の売上高は19,888百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は703百万円（前年同期比23.3%増）となりました。

カーライフ関連事業

事業領域

主に石油製品の販売及び自動車の販売・整備を行っております。



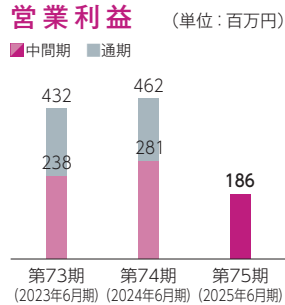
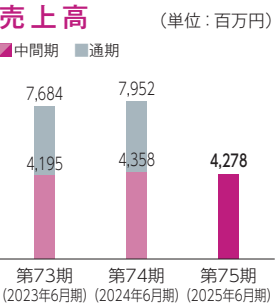
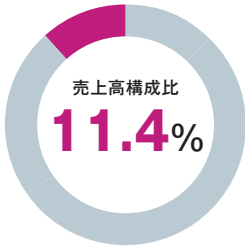
▶ 当中間期のポイント

石油部門では、燃料油小売りはほぼ前年並みに推移したものの、法人向け販売の積極営業により増収となりましたが、仕入価格の高止まりや人件費の上昇などによるコスト増加分を価格転嫁しきれず減益となりました。一方、オート部門では、自動車の需給改善に伴う車両販売の増加に加え、整備売上が堅調に推移し、増収増益となりました。
この結果、カーライフ関連事業の売上高は8,729百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は14百万円（前年同期比31.7%減）となりました。

その他事業

事業領域

主に不動産取引及び食品に関する製造販売等の、様々な生活に関する個人消費者向けの事業を行っております。



▶ 当中間期のポイント

フード関連事業においては、農業関連部門では、農産物取扱高は伸長しましたが、主力のきのこ培地販売が競争激化により減少し、製造原価低減など利幅確保に取り組んだものの、減収減益となりました。飲食料品部門では、家庭内消費が堅調に推移したことから、増収となりましたが、原材料、労務費及び諸経費の上昇により減益となりました。エステート関連事業においては、不動産部門では、資材価格や労務費などの上昇に伴う住宅価格高騰により、消費者の購買意欲が低下したことに加え、土地売買の取扱量も減少し減収減益となりました。
この結果、その他事業の売上高は4,278百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は186百万円（前年同期比33.9%減）となりました。

ENERGY SEGMENT

エネルギーセグメント

SS(サービスステーション)

オート

エネルギー



当社は第75期より、関連性の高い事業をグループ化したセグメント制へ移行いたしました。今回はエネルギーセグメントの事業内容についてご紹介いたします。

MESSAGE

お客さまからの「ありがとう。また来るね。」の言葉がやりがいです。

SSは給油のイメージが強いですが、オイル交換やタイヤ交換などの軽整備から、コーティングや車検など様々なサービスを提供しています。お客さまから笑顔をもらえたときや「ありがとう。また来るね。」の言葉にやりがいを感じます。

自分が誰かの役に立っている嬉しさを直に感じられるのがこの仕事の好きなおところです。



いちばん身近なクルマの相談所

SS(サービスステーション)

高見澤のSSは、長野県内21ヶ所をネットワークしています。ご近所のみなさまのカーライフを応援。クルマのことを気軽に相談できる場所を目指しています。



洗車

全SSで機械式洗車機を完備しています。早くてキレイなドライブスルー洗車のほか、フルサービス店舗ではスタッフによる手洗い洗車もご用意しています。



軽整備

オイル交換やタイヤ交換なども気軽に相談いただける場所を目指し取り組んでいます。



コーティング

KeePerの認定資格を持ったプロが施工するので、安心してお任せいただけます。



無料安全点検

給油のついでに、かんたん10分!クルマのトラブル回避のため、日頃からの安全点検をお勧めしています。

幅広い商品でみなさまのご要望にお応えします

オート

クルマの販売から、保険、整備、車検、修理、買取りまで、幅広く商品を取扱い、地域のみなさまのご要望にたちどころにお応えいたします。



車両販売

新車、中古車、全国産メーカーから、ピッタリな1台、購入方法をご提案します。クルマの高価買取も行っています。



点検・車検・修理

国から委託された「指定整備工場」として、クルマの点検・車検・予防整備・修理・鈑金塗装などを行います。



保険

『お客さまの安全と安心をサポートし快適な日々を提供する』を使命に、地元密着型の保険の代理店を運営しています。



レンタカー

整備と清掃の行き届いたレンタカーの拠点を配置し、旅行や生活の中などの様々な移動ニーズにお応えしています。

MESSAGE

足を運ぶことで様々な出会いがあります。信頼関係を築くには日々の積み重ねが大切です。

自宅や会社のホームタンクへの灯油の配達、現場で使う重機や発電機への軽油の配達、工場で使う機械のオイルなど幅広く取り扱っています。

お客さまとの信頼関係を築き上げるには商品についての確かな知識がないといけません。日々勉強し、お客さまのご要望に応えられるようになりたいです。



お客さまのニーズに合わせて燃料を配達します

エネルギー

長野市・上田市・佐久市・松本市に配送拠点を構え、法人・個人のお客さまそれぞれのニーズに合わせた商品を配達いたします。



法人営業

配送用タンクローリーを多数保有し、長野県内トップの配送力と供給力を誇ります。また、最適な潤滑油のご提案もしています。



個人向け灯油配達サービス

便利・迅速・安心のサービスとして、地域のお客さまに向けた灯油配達サービスを行っています。ホームタンク洗浄も好評です!

株主さまご優待品
なめ茸“志賀の郷”

株主優待を活用したレシピをご紹介します！



なめ茸
グルメ

たけのこなめたけと牛肉のちらし寿司

材料(2人分)

- 志賀の郷 たけのこ … 70g
- ごはん …………… 1合分
- すし酢 …………… 大さじ2
- 牛肉 …………… 100g
- 酒、みりん、しょうゆ …………… 各大さじ1
- 白ゴマ …………… 大さじ2
- ショウガの甘酢漬 … 少々



作り方

- ① 牛肉を酒、みりん、しょうゆで煮絡める
- ② ごはんにすし酢を合わせすし飯を作る
- ③ すし飯に①と「志賀の郷 たけのこ」、白ゴマとショウガの甘酢漬を混ぜ合わせる

株主優待に関するお問合せ先

株式会社高見澤 本社
TEL : 026-228-0111



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
基準日	毎年6月30日 そのほか必要ある場合には、あらかじめ公告いたします。
定時株主総会	9月中
期末配当金受領株主確定日	6月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先・郵送先	(連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載し公告いたします。 公告掲載の当社のホームページアドレス https://www.kk-takamisawa.co.jp/koukoku/

(ご注意)

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主のみなさまの声をお聞かせください！



当社では、株主のみなさまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

スマートフォンから
カメラ機能で
QRコードを読み取り
QRコードは株式会社デンソーウェーブ
の登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 ☒ koekiku@pronexus.co.jp



株式会社 高見澤

〒380-0813 長野県長野市大字鶴賀字苗間平1605-14
高見澤ダイヤモンドビル7F
Tel 026-228-0111 Fax 026-227-8046
<https://www.kk-takamisawa.co.jp/>

